

# 進路だより

北海道富良野緑峰高等学校 3学年向け進路通信 文責 白鳥雅人

## 連休明けに写真撮影

今週月曜日に、進路ガイダンスを行いました。いよいよ本格的に始まったと感じた人が多かったのではないのでしょうか。

さて、ガイダンスの中でも話をしましたが、来月から進路指導委員会が開かれます。生徒会活動や部活動、資格取得などで頑張っている人。身だしなみがだらしなかったり、授業中よく注意されたり、遅刻欠席が多かったりする人。

こういった人について、学年の先生と進路指導部、管理職の先生方で話し合います。

## ビシッと決めよう！

自分で自分を苦しめないよう、進路に向けて積極的に行動してもらいたいと思います。また、連休明けには進路用個人写真撮影があります。すっきりとした髪型、明るい表情を意識して臨みましょう。



## 指定校推薦の資料が続々と届いています

進学を考えている人は、入試形態をしっかりと理解していますか？進路室に指定校推薦の書類が届き始めています。

指定校推薦は、大学・短大・専門学校と高校との取り決めで合格させる人数が決まっている制度です。高校側が自信を持って推薦できる生徒を紹介する制度なので、対象の生徒がしっかりと積極的に学校生活を送っているかがポイントとなります。

進路指導委員会の中で、指導が必要な生徒で名前が上がるようではだめです。この制度を使って進学し

たい人は、早めに担任の先生または進路指導部の先生に相談してください。現在、

國學院北海道短期大学部、北海道芸術デザイン専門学校、札幌工科専門学校、北海道農業協同組合学校、北海道情報専門学校、札幌商工会議所付属専門学校、札幌歯科学院専門学校、旭川福祉専門学校札幌ベルエポック製菓調理ウエディング専門学校、せいとく介護こども福祉専門学校、旭川医療秘書専門学校から指定校書類が届いています。

※旭川福祉専門学校は、まだ前年度資料です。

## 新型コロナに揺れる時代に、どう進路を決めていけばいいの？



昨年度は、世界全体が新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を大きく受けました。教育も例外ではなく、長期休校になったり、オンライン授業になったりと、経験したことのない生活を強いられました。この状況下で意識してもらいたいことは、「この置かれた状況で何ができるか」ということで

す。与えられた事柄に関して、悲観するのではなく、「ピンチこそチャンス」という言葉があるように、可能性を見つけることが大切です。今だからこそ、求められている能力や求められている職業があります。世の中の情勢に敏感になり、さまざまな角度から情報を収集し、未来の自分象を描き出していきましょう。